

## 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(原価法)によっている。

その他の有価証券……期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
<b>預金</b>				
定期預金	100,000	0	0	100,000
<b>投資有価証券</b>				
船井電機株式会社株式	431,808,000	145,800,000	121,614,000	455,994,000
利付国債	1,022,973,300		1,022,973,300	0
ソエテジエナル永久劣後債	0	380,139,480	42,099,480	338,040,000
クレディ・アグリコル永久劣後債	0	386,858,430	66,261,294	320,597,136
ドイツ銀行永久劣後債	0	372,391,425	81,913,653	290,477,772
<b>小計</b>	<b>1,454,881,300</b>	<b>1,285,189,335</b>	<b>1,334,861,727</b>	<b>1,405,208,908</b>
<b>特定資産</b>				
<b>預金</b>				
普通預金	90,000,000	0	10,000,000	80,000,000
<b>預け金</b>				
円貨預け金	0	10,000,000	0	10,000,000
<b>小計</b>	<b>90,000,000</b>	<b>10,000,000</b>	<b>10,000,000</b>	<b>90,000,000</b>
<b>合計</b>	<b>1,544,881,300</b>	<b>1,295,189,335</b>	<b>1,344,861,727</b>	<b>1,495,208,908</b>

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
<b>預金</b>				
定期預金	100,000	(100,000)	(0)	-
<b>投資有価証券</b>				
船井電機株式会社株式	455,994,000	(455,994,000)	(0)	-
ソエテジエナル永久劣後債	338,040,000	(321,138,000)	(16,902,000)	-
クレディ・アグリコル永久劣後債	320,597,136	(320,597,136)	(0)	-
ドイツ銀行永久劣後債	290,477,772	(290,477,772)	(0)	-
<b>小計</b>	<b>1,405,208,908</b>	<b>(1,388,306,908)</b>	<b>(16,902,000)</b>	<b>-</b>
<b>特定資産</b>				
<b>預金</b>				
普通預金	80,000,000	(0)	(80,000,000)	-
<b>預け金</b>				
円貨預け金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	-
<b>小計</b>	<b>90,000,000</b>	<b>0</b>	<b>90,000,000</b>	<b>-</b>
<b>合計</b>	<b>1,495,208,908</b>	<b>(1,388,306,908)</b>	<b>(106,902,000)</b>	<b>-</b>

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	30,643,412
基本財産受取配当金	10,920,000
<b>合計</b>	<b>41,563,412</b>